



2012年第3問

- 3 三角形ABCにおいて、CA = CB = 3, AB = 4である。また、 $\vec{CA} = \vec{a}$ ,  $\vec{CB} = \vec{b}$ とおく。

(1)  $\cos \angle BCA = \frac{\boxed{\text{ア}}}{\boxed{\text{イ}}}$  である。また、三角形ABCの外接円の半径は  $\frac{\boxed{\text{ウ}} \sqrt{\boxed{\text{エ}}}}{\boxed{\text{オカ}}}$  である。

(2)  $\vec{a} \cdot \vec{b} = \boxed{\text{キ}}$  である。

(3) 点Cを通り直線ABに直交する直線 $\ell$ とABの交点をMとすると、 $\vec{CM} = \frac{\boxed{\text{ク}}}{\boxed{\text{ケ}}} (\vec{a} + \vec{b})$ である。

また、点Bを通り直線CAに直交する直線と $\ell$ の交点をHとすると、 $\vec{CH} = \frac{\boxed{\text{コ}}}{\boxed{\text{サシ}}} (\vec{a} + \vec{b})$ である。

次に、三角形ABCの外心をOとすると、 $OH = \frac{\boxed{\text{ス}} \sqrt{\boxed{\text{セ}}}}{\boxed{\text{ソタ}}}$  である。